

## 第3学年 総合的な学習の時間 学習指導案

日 時 平成30年11月15日（木）  
場 所 伯太中体育館  
指導者 教諭

### 1 単元名 地域社会への貢献活動～わたしたちの地域を災害から救おう～

#### 2 単元の概要

##### (1) 単元の目標

地域を災害から救うための方法について、収集した情報を整理・分析し活用する能力を身につけ、地域の防災・減災のために地域社会の一員として安全活動に進んで参加、協力し、貢献しようとする態度を身につける。  
※仲間と協力して、地域の防災・減災のために事前準備したり、発表したりする。「**人権・同和教育の視点**」  
※地域の一員としての自覚を持ち、自分の役割に進んで取り組む気持ちをもつことができるようとする。

「**キャリア教育の視点**」

##### (2) 単元で育成したい資質や能力及び態度

###### 【知識・技能に関するここと】

- ア 学習を通して身につけた防災に関する知識をもとに、くり返し発生する災害に対して、防災や減災について考えを深めている。  
イ 情報を構造化する、抽象化するなど探究の過程に応じた技能を身にしている。

###### 【思考力・判断力・表現力等に関するここと】

- ウ 解決の方法や手順を考え、見通しをもって計画を立てている。  
エ 他者の意見や課題解決の方向性から、必要な情報を取捨選択している。  
オ 収集した情報を目的に応じて整理・分析することができる。  
カ 整理・分析した情報をわかりやすく他者に伝えることができる。

###### 【学びに向かう力・人間性等に関するここと】

- キ 進んで実社会・実生活の問題の解決に取り組もうとする。  
ク 異なる意見や他者の考えを尊重し、協働して課題を解決しようとする。

#### 3 情報活用教育の視点

防災・減災について収集した情報を整理・分析し、目的に応じてまとめ、表現する力を育成する。

#### 4 単元設定の理由

##### (1) 教材について

(略)

##### (2) 生徒の実態

(略)

##### (3) 指導にあたって

(略)

## 5 単元の評価規準

	A 学習方法に関すること	B 自分自身に関すること	C 他者や社会に関すること
評価規準	<p>①収集した情報を目的に応じて整理・分析することができる。 【技能・知識】イ 【思考・判断・表現】オ</p> <p>②整理・分析した情報をわかりやすく他者に伝えることができる。 【思考・判断・表現】カ</p>	<p>③自分自身の生活と関連させて防災や減災について考えを深めている。 【知識・技能】ア</p>	<p>⑤進んで実社会・実生活の問題の解決に取り組もうとする。 【思考・判断・表現】ウ 【学びに向かう力、人間性】キ</p> <p>⑥異なる意見や他者の考えを尊重し、協働して課題を解決しようとする。 【思考・判断・表現】エ 【学びに向かう力、人間性】ク</p>

## 6 指導と評価の計画（11時間）

次	段階	主な活動内容	時間	教師の支援	評価			
					A	B	C	方法・資料
1	課題設定	【伯太町の防災について発表準備】 ・ガイダンス	8 (1) (1) (2) (1) (1) (1) (1) (1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートの結果を示し、活動への意欲を高めるよう工夫する。</li> <li>グループ毎に KJ 法を使う。</li> <li>思考ツールなど、可視化できるものを利用する。</li> <li>キーワードやイラストを用い、見やすいポスター作りを指導する。</li> <li>「声の大きさ」「アイコンタクト」「話すスピード」など、相手にわかりやすい発表を心がけるように声かけする。</li> </ul>	⑤  ① ② ③ ④ ⑤ ④ ⑥	感想記入  ワークシート  ワークシート  ポスター  発表原稿  感想記入		
	情報収集	・昨年度のことを思い出す						
	整理・分析	・情報の整理・分析をする						
	まとめ表現	・ポスターにまとめる						
		・発表原稿にまとめる						
		・発表練習をする ・リハーサルをする						
2	【発表】 ・1, 2年生に発表する（本時） ・地域の防災委員の方々に発表する	2	(1) (1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「声の大きさ」「アイコンタクト」「話すスピード」など、相手にわかりやすい発表を心がけるように声かけする。</li> </ul>	③ ③	⑤ ⑤	感想記入  感想記入	
3	ふり返り	【ふり返り】 ・これまでの取り組みをまとめる。	1 (1)	・自己評価、相互評価により、自分の成長を確認させる。	④		ふり返りシート	

## 7 本時の活動 (第2次 1/2時)

## (1) 本時の目標

1, 2年生に地域を災害から救うための方法について、わかりやすく発表することができる。

【思考力・判断力・表現力等に関すること】

## (2) 本時の展開

学年別授業	学習活動	教師の支援	評価資料
1 始めの会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・号令</li> <li>・3年生代表あいさつ</li> <li>・流れ、注意事項の確認</li> <li>・号令</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わかりやすく発表するための具体的なポイントを生徒から言わせるようにする。</li> </ul>	
2 発表会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・号令</li> <li>・概要</li> <li>・発表</li> <li>・感想、質問</li> <li>・号令</li> <li>・ふり返り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人の教員が4グループを担当し、困っているグループがあれば、助言できるようにする。</li> <li>・進行役の生徒が時間を知らせ、スムーズに会が進むよう工夫する。</li> <li>・聴衆の移動時間に、発表の仕方について、グループ内でアドバイスし合うよう声かけをする。</li> </ul>	観察
3 終わりの会		これを4回くり返す	

### (3) 本時の評価

十分満足できると判断される生徒の姿	1, 2年生に地域を災害から救うための方法について、わかりやすく発表するとともに、相手によって内容、話し方を変えたり、聞き手からの質問や感想に臨機応変に対応したりすることができる。
おおむね満足できると判断される生徒の姿	1, 2年生に地域を災害から救うための方法について、「声の大きさ」「アイコンタクト」「話すスピード」に注意して、わかりやすく発表することができる。
支援が必要とされる生徒への支援	発表と発表の間に、1, 2年生に地域を災害から救うための方法について、「声の大きさ」「アイコンタクト」「話すスピード」に注意して、わかりやすく発表することができるよう助言する。

#### \*補足資料 2年時の総合的な学習の時間の流れ

### 指導と評価の計画（50時間）

次 回	探究サイクル	主な活動内容	時間	教師の支援	評価			
					学習方法	自分自身	他者社会	方法・資料